

第16回笛吹市軟式野球大会 コロナ対策(案)

令和3年8月1日・8日(日)開催予定の第16回笛吹市軟式野球大会について、主催者として以下の感染防止対策を行う。

1. 「三密」の回避について

① 「密閉」の回避

- ・大会は屋外で開催するため、密閉は会場への移動のみとなる。

② 「密集」の回避

- ・受付は代表者のみとし、開閉会式は十分な距離を保ち簡素化する。
- ・ベンチ内でも一定の距離を保ち、接触人数を減らす。

③ 「密接」の回避

- ・運動、スポーツをしていない間も含め、感染予防の観点から周囲の人となるべく2m程度(最低1m)の距離を確保する。
- ・監督、選手、チーム関係者は、マスクを着用する。監督、控え選手は、試合中もマスクを着用し、試合に参加している選手もベンチにいる際は、マスク着用を推奨する。

2. マナーの徹底について

① 手洗い、手指消毒

- ・スタッフ、参加者ともに定期的に手指消毒、手洗いを励行する。
- ・手洗い場所には石鹸(ポンプ式)を用意する。
- ・スタッフは多くの方が接触する場所、トイレの利用後などには必ず手指を消毒する。

② トイレの衛生管理

- ・不特定多数者が接触する場所は定期的に清拭消毒を行う。
- ・トイレにふたがある場合は、ふたを閉めて汚物を流すように周知する。

③ 参加者

- ・運動中以外の時間マスクを着用する。
- ・大きな声で会話、応援等をしない。
- ・鼻水や唾液などが付いたゴミは、ビニール袋に密閉して捨てる。
- ・ゴミは各自持ち帰りを原則とする。

3. 体調チェック

- ・大会前後1週間、検温の実施、別紙チェックシートへ直筆にて記録を行う。チェックシートは大会前のみ提出し、大会後は個人管理とする。なお、大会後にチェックシートに記載

されている諸症状が現れたときは直ちに主催者へ報告する。

- ・参加者、スタッフは体調確認を行い、発熱（平熱より1度以上）や軽度であっても風邪症状（咳や喉の痛みなど）、嘔吐・下痢等の症状がある場合には参加をお断りする。
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合、参加をお断りする。
- ・過去14日以内に政府から入国制限、帰国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合、参加をお断りする。

4. 競技・運営上の注意事項

- ・会場において、選手が密集・密接する円陣や声出しは控えること。
- ・試合開始前の挨拶は、ダートサークルの幅で整列すること。
- ・できるだけ短い時間でのアドバイスやミーティングにする。
- ・選手、審判は試合前後に手指消毒液で手指を消毒する。
- ・大会当日の選手変更は健康状態の確認ができないためお断りする。
- ・プレー中に唾や痰を吐かない。
- ・当日は看護師を常駐させ対応をお願いする。

5. その他留意事項

- ・無観客で開催する。入場できるのは、選手、大会役員、その他本部より認められた者とする。
- ・試合の入れ替えの際、ベンチのアルコール消毒を使用したチームで実施する。その際使用する消毒、布巾は事務局で準備し本部に置いておく。
- ・用具、用品（バット、ヘルメット、タオルなど）の共用を極力しないこと。やむを得ず共用せざる負えない用具は、定期的に消毒をすること。また、チーム内でのコップの使いまわしはしないこと。
- ・試合で使用するロジンバッグは共用しないこと。
- ・飲食については、周囲の人とできるだけ距離を取って対面を避け、会話は控えるようにする。
- ・他の人との距離を一定程度保ち、大声での会話や声援は避ける。